

平成18年 9月 29日

「車両用防護柵設置に関する検討委員会」

<設置趣旨>

今般、福岡県福岡市東区にある福岡市港湾局管理の臨港道路「海の中道大橋」において防護柵突破による車両転落事故が発生した。

橋梁における防護柵の設置については、「防護柵の設置基準」(平成16年3月 道路局長通達)を基に、各道路管理者等が路外を含む道路の状況及び交通の状況を十分踏まえて設置しているところである。

今回の事故については、裁判における公判の中で明らかにされるものと思われるが、今後より安全性を向上させるため、歩道付橋梁における類似の事故実態を把握し、必要があれば適切な措置を講じることが必要と考える。

このような状況を踏まえ、橋梁上の防護柵の設置のあり方、その他必要な事項を検討することを目的として、交通安全等の専門家からなる検討委員会「車両用防護柵設置に関する検討委員会」を設置する。

<委員名簿>

- ・元田 良孝 岩手県立大学 総合政策学部教授
- ・赤羽 弘和 千葉工業大学 工学部 建築都市環境学科教授
- ・四倉 清裕 財団法人 交通事故総合分析センター
常務理事 兼 つくば交通事故調査事務所長
- ・岡 邦彦 国土交通省 国土技術政策総合研究所
道路研究部 道路空間高度化研究室長
- ・玉越 隆史 国土交通省 国土技術政策総合研究所
道路研究部 道路構造物管理研究室長